学校番号	1009

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	中国文化理解	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「中国文化理解」は、「中国語フィールド」の科目の一つで、おもに体験を通じて中国の伝統文化への理解を深めます。また、レポート作成・発表を通じて日本の文化との関連性や相違についても学んでもらいたいと思います。

2　学習の到達目標

・文化に関する学習・体験を通じて、中国への理解を深める。
・中国文化と自文化を比較して、知識・情報を活用しながら、共通性や相違点を分析することができる。
・中国の伝統文化への関心を高め、意欲的に取り組もうとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文化に関連する体験を通じて、中国文化に関する理解を深める。	・中国文化と自文化を比較して、知識・情報を活用しながら、共通性や相違点を分析することができる。	・中国文化の学習に主体的に取り組もうとしている。また自分の学習をふりかえり、評価・改善をしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法

				知(a)	思(b)	主(c)
1		・中国の概況 ・文化理解①（武術） ・文化理解②a(茶芸)	a：中国の伝統文化（武術や茶芸）に関連する体験を通じて、中国文化に対する理解ができている。 b：中国文化と自文化を比較して、知識・情報を活用しながら、共通点や相違点を分析することができる。 c：中国文化への興味関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	小テスト	実技テスト レポート	発表 ふりかえり
2		・文化理解②b（茶芸） ・文化理解③a（食文化） ・交流会やフィールドの日への準備	a：中国の伝統文化（茶芸や食文化）に関連する体験を通じて、中国文化に対する理解ができている。 b：中国文化と自文化を比較して、知識・情報を活用しながら、共通点や相違点を分析することができる。 c：中国文化への興味関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	小テスト	実技テスト レポート	発表 ふりかえり
3		・文化理解③ｂ（食文化） ・文化理解④（伝統音楽・二胡） ・１年間のまとめ	a：中国の伝統文化（茶芸や食文化）に関連する体験を通じて、中国文化に対する理解ができている。 b：中国文化と自文化を比較して、知識・情報を活用しながら、共通点や相違点を分析することができる。 c：中国文化への興味関心を持ち、主体的に取り組もうとしている。	小テスト	実技テスト レポート	発表 ふりかえり

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度